

ミヤマキリシマ

学名 *Rhododendron kiusianum* Makino

目名

目名学名

科名 ツツジ科

科名学名 Ericaceae

カテゴリー 大分県：準(NT) 環境省：掲載なし

NO IMAGE

[選定理由]

分布域は九州の火山山頂帯に限られ、本県でも火山山頂帯の風衝地に生育して群落をつくる。自然災害や虫害もみられるが、植生遷移の進行による環境変化が生育に影響する。また、登山者の踏みつけや人による採取などでその減少が懸念される。

| | |
|-------|---|
| 県内分布 | 英彦山・犬ヶ岳山地, 津江山地, 玖珠丘陵地・山地, 九重火山群, 由布・鶴見火山群, 祖母・傾山地 |
| 分布域 | 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島) |
| 世界的分布 | |
| 生育環境 | 丘陵地の尾根から火山山頂帯の風衝地。 |
| 現状 | 群生地では登山者の踏みつけや人による採取の被害個所が各所にみられる。 |
| 備考 | 国指定天然記念物「大船山のミヤマキリシマ群落」(久住町), 県指定天然記念物「経塚山ミヤマキリシマ自生地」(日出町), 国立・国定公園指定植物[阿蘇くじゅう, 耶馬日田英彦山, 祖母傾] |